

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	<b>事務事業名</b> デジタル放送対応テレビジョン中継局整備事業
-------------------	------------------------------------

区分	番号	名称					
章	4	調和の中でふるさとを演出するまち					
節	2	良好な住環境と都市機能が調和したまちをつくる					
施策	1	快適な住環境づくり					
小分類	3	テレビ難視聴地域対策の推進					
主要な施策	1	テレビ中継局の整備					
事務事業番号	002	事務事業コード	42131002	事業開始年度	平成 2 2 年度	事業終了年度	平成 2 2 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	テレビ中継局整備事業費
------	------	------------	-------------

部 名	市民生活部	グループ名	市民サービス G
-----	-------	-------	----------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #ffffcc;">（事務事業の実施目的を具体的に記載してください）</p> アナログテレビ放送から地上デジタル放送への変更に伴う中継局整備のため
手段（事業の内容・活動）	<p style="background-color: #ffffcc;">（目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください）</p> 市内 3 箇所（鷲別・幌別・登別東）にある中継局をアナログ放送から地上デジタル放送への変更に伴い、施設整備を行った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鷲別中継局 78,960,000円</li> <li>・ 幌別中継局 70,350,000円</li> <li>・ 登別東中継局 22,549,348円</li> </ul> （内訳 委託料 6,804,000円 公有財産購入費（NHKより）15,745,348円）
成果	<p style="background-color: #ffffcc;">（事務事業の実施成果を具体的に記載してください）</p> アナログテレビ放送から地上デジタル放送への変更に伴う中継局整備を行い、良好なデジタルテレビ電波の送信ができるようになった。（一部地区を除く）
根拠法令等	<p style="background-color: #ffffcc;">（事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください）</p>

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	中継局整備	箇所	目標値	3				
			実績値	3				
			目標値					
			実績値					

事業費の推移

区 分		単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金 名称	デジタルテレビ中継局整備事業費補助金	千円	85,929				0
	道支出金 名称		千円					0
	地方債 名称		千円					0
	その他 名称	デジタルテレビ中継局整備事業費負担金	千円	42,964				0
	一般財源 名称		千円	42,967				0
合 計				171,860	0	0	0	0
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費		職 員	千円	3,319	0			
		嘱 託 員	千円	0	0			
		臨時職員	千円	0	0			
		合 計		3,319	0			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ テレビ放送は、市民の娯楽的な要素であるとともに地域の災害などの情報（ニュース）を得るために最適な手段であることから、現在、市で所有している施設については市が事業主体となるのが妥当と考える。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 地上デジタル放送の電波送信が実施されデジタル放送が視聴できるようになった。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 地上デジタル放送の送信施設の整備が終了したため。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ H22は送信施設整備が終了したが、今後、維持管理費が発生してくる。

担当グループによる評価

終了	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	地上デジタル放送の電波送信施設が整備され、デジタル放送が視聴できるようになった。
----	----------------------	--

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

終了	備考
----	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力で推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）